

井上伊三郎氏文書概要

1: 文書群番号	102022
2: 文書群名	井上伊三郎氏文書
3: 出所	井上伊三郎家
4: 家業・役職等	鍵屋合資会社代表ほか
5: 地名	兵庫県川辺郡尼崎町/内尼崎町/尼崎市東本町
6: 行政区分	尼ヶ崎町/尼崎市
7: 歴史	井上伊三郎氏は慶応元年（1865）生まれ。明治40年（1907）家督相続。大正9年（1920）6月、尼崎市会議員に当選。運送業を営み、昭和3年（1928）7月、鍵屋合資会社を設立した。戦時統制経済の下、同社水運部門は尼崎港運へ、陸運部門は阪神統貨（戦後は関西運輸）に統合された。
8: 伝来	平成14年（2002）9月11日、井上久雄氏が曾祖父である井上伊三郎氏に関する史料・写真及び尼崎消防組組頭の半纏を史料館に持参、鍵屋に関する調査を希望。史料・写真は史料館が借用、半纏は消防局総務課が調査することとなった。この時実施した聞き取り調査については、館諸調査271を参照。平成14年11月、文書史料7点が井上氏より地域研究史料館に寄託された。
9: 史料入手先	井上久雄氏（原蔵者）
10: 点数	14点（目録件数14件）
11: 年代	大正6（1917）年～1950年代
12: 構造と内容	文書群は14点から成り、それらは井上家の家政関係、鍵屋の経営関係、公的役職関係、書籍、家族等の写真、物品（尼崎消防組組頭半纏）に大別できる。中でも運送業に関する書類43点を綴じ込み又は挟み込んだ簿冊には大阪石炭運搬業組合等が作成した各種運送料金の協定書が含まれ、運搬・運送業の経営や仲仕・船夫の労働条件を知る上で有益である。公的役職関係では、戦時下の軍事扶助委員や大日本婦人会尼崎支部に関する史料が含まれ、尼崎における戦時体制の一端を知ることが出来る。
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	島田克彦